

## データ集

- 59 人事・労務データ
- 61 環境データ
- 65 独立保証報告書

# データ集

## 人事・労務データ

### アソシエイトデータ

		2019年度	2020年度	2021年度
連結・地域別 アソシエイト数*1	日本(人)	6,000	6,201	7,050
	欧州(人)	2,274	2,311	2,345
	米州(人)	11,256	11,337	12,228
	アジア他(人)	6,908	6,633	6,671
	合計(人)	26,438	26,482	28,294
単体アソシエイト数*2	男性(人)	4,240	4,332	4,403
	女性(人)	847	915	974
	合計(人)	5,087	5,247	5,377
	女性アソシエイト比率(%)	16.6	17.4	18.1
平均年齢*2	男性(歳)	42.17	41.35	41.64
	女性(歳)	37.10	36.56	37.12
	合計(歳)	41.36	40.54	40.85
平均勤続年数*2	男性(年)	18.8	18.3	18.0
	女性(年)	12.5	12.1	12.1
	合計(年)	17.8	17.2	16.9
平均年間給与*2	男性(円)	—	—	—
	女性(円)	—	—	—
	合計(円)	7,493,828	7,441,630	7,365,222
新卒採用者数*2	男性(人)	136	167	134
	女性(人)	54	62	45
	合計(人)	190	229	179
キャリア採用者数*2	男性(人)	66	56	63
	女性(人)	15	23	25
	合計(人)	81	79	88
	正規雇用労働者のキャリア採用者比率(%)	30	26	33
離職者数 (自己都合退職のみ)*2	男性(人)	75	64	84
	女性(人)	17	19	27
	合計(人)	92	83	111
離職率*2	男性(%)	1.9	1.6	2.0
	女性(%)	2.2	2.3	3.0
	合計(%)	1.9	1.7	2.1

\*1 対象:テルモグループ

\*2 対象:テルモ株式会社

### DE&I

		2019年度	2020年度	2021年度
女性管理職 人数・比率	管理職合計(人)	865	852	865
	女性管理職(人)	67	69	73
	女性管理職比率(%)	7.7	8.1	8.4
	部長級相当 合計(人)	166	170	161
	部長級相当 女性(人)	8	12	11
	部長級相当 女性比率(%)	4.8	7.1	6.8
	課長級相当 合計(人)	699	682	704
	課長級相当 女性(人)	59	57	62
女性管理職 登用人数・比率	課長級相当 女性比率(%)	8.4	8.4	8.8
	合計(人)	51	54	68
	女性(人)	6	4	8
主任級相当職 女性人数・比率	女性比率(%)	11.8	7.4	11.8
	合計(人)	1,168	1,206	1,224
	女性(人)	155	184	201
TES制度利用者数 および移行率	女性比率(%)	13.3	15.3	16.4
	定年退職者数(人)	106	130	128
	TES制度利用者数(人)	83	110	103
障がい者雇用率(%)	TES移行率(%)	78.3	84.6	80.5
		2.20	2.27	2.30

対象:テルモ株式会社

## データ集

### ワークライフバランス

		2019年度	2020年度	2021年度
産休および育休の 取得者数	産休取得者数(人)	39	58	44
	配偶者出産時休暇 取得者数(人)	5	2	2
	育休取得者数(人)女性	99	92	102
	育休取得者数(人)男性	90	89	84
	育休後復職率(%)女性	100	100	100
	育休後復職率(%)男性	100	100	100
	男性育休取得率(%)	63.4	63.1	54.9
	男性育休平均取得日数(日)	12.4	13.6	24.9
介護休暇取得者数	介護休業(人)	3	0	3
	介護・看護休暇(人)	23	15	14
キャリアリターン制度の 利用者	登録者数(人)	2	6	3
	採用者数(人)	2	1	0
有給休暇取得率(%)		72.0	59.9	67.1
有給休暇平均取得日数(日)		13.3	11.4	13.0
月間平均残業時間(時間)		16.3	16.1	18.7

対象:テルモ株式会社

### 労働安全衛生

		2019年度	2020年度	2021年度
休業労働災害件数(件)		1	2	0
度数率		0.10	0.19	0.00
強度率		0.00	0.73	0.00

対象:テルモ株式会社

### 健康経営の推進

#### 1. 喫煙率、メタボリックシンドローム(メタボ)率の低減 喫煙率、メタボ率\*

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
喫煙率(%)	24.7	23.4	23.4	20.2	22.6
メタボ率(%)	23.8	24.0	28.0	24.7	29.4

\*メタボリックシンドローム診断基準の「基準該当」と「予備群」の合計人数の割合。

#### 2. がんの早期発見・早期治療・職場復帰 がん検診受診率

	2019年度	2020年度	2021年度
胃(%)	90.9	98.0	97.0
大腸(%)	85.7	91.7	92.6
上部腹部(%)	90.2	84.0	96.8
肺(喀痰)(%)	33.6	40.7	43.1
PSA(%)	88.5	97.7	96.9
乳房(%)	64.2	64.7	67.0
子宮頸(%)	67.3	65.8	64.6

#### 3. ウィメンズヘルス 乳がん・子宮頸がん検診受診率

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
乳がん検診受診率(%)	69.9	68.6	64.2	64.7	67.0
子宮頸がん検診受診率(%)	61.0	60.6	67.3	65.8	64.6

## データ集

### 環境データ

#### CO<sub>2</sub>排出量 (Scope1+2)

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
国内 (t-CO <sub>2</sub> )	152,287	156,814	154,277	138,904
海外 (t-CO <sub>2</sub> )	129,091	125,225	119,839	119,400
合計 (t-CO <sub>2</sub> )	281,378	282,038	274,116	258,304*
2018年度比増減率 (%)	—	0.2	-2.6	-8.2
売上収益原単位指数 (2018年度=100)	100	95.5	95.1	78.2

\* 第三者検証における保証対象指標

対象:テルモグループ(国内事業所・海外生産事業所)

注:電力のCO<sub>2</sub>排出係数は、各年度の供給会社の排出係数を用いて算出。

#### 2021年度 CO<sub>2</sub>排出量 (Scope1、Scope2内訳)

	Scope1	Scope2	合計
国内 (t-CO <sub>2</sub> )	44,680	94,224	138,904
海外 (t-CO <sub>2</sub> )	21,987	97,413	119,400
合計 (t-CO <sub>2</sub> )	66,667*	191,637*	258,304*

\* 第三者検証における保証対象指標

#### 2021年度 CO<sub>2</sub>排出量 (Scope3)

(単位:t-CO<sub>2</sub>)

カテゴリ	内容	排出量	算定方法
カテゴリ1	購入した製品・サービス	947,548	購入部材、材料等にそれぞれの排出原単位を乗じて算出
カテゴリ2	資本財	204,832	年間設備投資額に「資本財価格当たり排出原単位」を乗じて算出
カテゴリ3	Scope1、2に含まれない燃料およびエネルギー関連活動	51,775	購入した燃料や電気・熱に排出原単位を乗じて算出
カテゴリ4	輸送、配送(上流)	53,767	製品の輸送トンキロに輸送手段別の排出原単位を乗じて算出
カテゴリ5	事業から出る廃棄物	1,394	廃棄物の排出量に廃棄物の種類ごとの排出原単位を乗じて算出
カテゴリ6	出張	3,689	従業員数に従業員数当たりの排出原単位を乗じて算出
カテゴリ7	雇用者の通勤	8,720	従業員の勤務形態・都市区分ごとに排出原単位を乗じて算出
カテゴリ8	リース資産(上流)	0	社有車および賃借しているオフィスビルにかかる排出量が該当するが、Scope1およびScope2に含めて算出
カテゴリ9	輸送、配送(下流)	3,716	製品重量に、標準的な輸送手段・距離のモデルを設定し排出原単位を乗じて算出
カテゴリ10	販売した製品の加工	0	グループ間での加工についてはScope1、2で算出
カテゴリ11	販売した製品の使用	9,096	主要ME製品(ポンプ類)の耐用年数と消費電力から算出
カテゴリ12	販売した製品の廃棄	159,510	製品出荷量に廃棄物の処理に関する排出原単位を乗じて算出
カテゴリ13	リース資産(下流)	0	顧客にリースした製品が該当するが、「販売した製品の使用」に含めて算出
カテゴリ14	フランチャイズ	—	フランチャイズに該当する施設は所有していないため、算出対象外とした
カテゴリ15	投資	—	投資に該当する排出はないため、算出対象外とした
合計		1,444,048	

対象:テルモグループ

注:環境省・経済産業省の「サプライチェーンを通じた温室効果ガス排出量算定に関する基本ガイドライン(ver. 2.4)」等に基づき算出。

## データ集

### CO<sub>2</sub>排出量 (Scope3)

	2019年度	2020年度	2021年度
売上収益原単位指数 (2018年度=100)	103.7	107.5	87.2

対象:テルモグループ

注:環境省・経済産業省の「サプライチェーンを通じた温室効果ガス排出量算定に関する基本ガイドライン(ver. 2.4)」等に基づき算出。

### エネルギー消費量

燃料種	2019年度	2020年度	2021年度
電力(MWh)	458,936	453,461	479,161
ガス(MWh)	318,543	306,428	316,449
LPG (MWh)	9,822	12,577	19,204
重油(MWh)	5,968	4,214	6,182
軽油(MWh)	1,198	590	963
蒸気(MWh)	41,696	36,037	31,925
ガソリン(MWh)	9,105	11,561	14,442
灯油(MWh)	0	0	287
合計(MWh)	845,267	824,868	868,612
売上収益原単位指数 (2018年度=100)	98.9	98.9	90.9

対象:テルモグループ(国内事業所・海外生産事業所)

### 再生可能エネルギー活用量

	2019年度	2020年度	2021年度
再生可能エネルギーの使用量(MWh)	290	5,062	50,595
再生可能エネルギー比率(%)*	0.1	1.1	10.6

対象:テルモグループ

\* 全電気使用量に対する再生可能エネルギー比率

### リサイクル量とリサイクル率

	2019年度	2020年度	2021年度	
国内	廃棄物等総排出量(t)	10,304	10,427	11,408
	リサイクル量(t)	10,054	10,186	11,223
	リサイクル率(%)	97.6	97.7	98.4
海外	廃棄物等総排出量(t)	11,013	10,242	10,264
	リサイクル量(t)	7,819	8,046	8,280
	リサイクル率(%)	71.0	78.6	80.7
合計	廃棄物等総排出量(t)	21,317	20,669	21,672
	リサイクル量(t)	17,872	18,232	19,503
	リサイクル率(%)	83.8	88.2	90.0

対象:テルモグループ(国内事業所・海外生産事業所)

### 廃棄物最終処分量の推移

	2019年度	2020年度	2021年度
廃棄物等総排出量(t)	10,304	10,427	11,408
最終処分量(t)	16	16	15
廃棄物等総排出量比(%)	0.15	0.16	0.14

対象:テルモグループ(国内事業所)

### 小型充電式電池のリサイクル実績

	2019年度	2020年度	2021年度
ニカド電池(kg)	2,032	1,454	1,598
ニッケル水素電池(kg)	2,468	2,368	2,216
リチウムイオン電池(kg)	872	868	1,295
小型シール鉛蓄電池(kg)	161	179	112

対象:テルモ単体国内事業所

注:サステナビリティレポート2021(2021年10月発行)に掲載した2020年度実績に誤りがあったため、修正しました。

## データ集

### 水使用量(取水)

	2019年度	2020年度	2021年度
国内(千m <sup>3</sup> )	3,864	3,518	3,617
海外(千m <sup>3</sup> )	1,801	1,616	1,310
合計(千m <sup>3</sup> )	5,666	5,134	4,927
売上収益原単位指数(2018年度=100)	99.5	92.4	77.4

対象:テルモグループ(国内事業所・海外生産事業所)

注:データ集計に一部誤りがあったため、2019年度、2020年度実績を修正しました。

### 排水量

	2019年度	2020年度	2021年度
国内(千m <sup>3</sup> )	2,584	2,567	2,620
海外(千m <sup>3</sup> )	1,115	1,215	1,115
合計(千m <sup>3</sup> )	3,699	3,782	3,736

対象:テルモグループ(国内事業所・海外生産事業所)

### ジクロロメタンの排出量

	2019年度	2020年度	2021年度
排出量(t)	57	52	49

対象:テルモグループ(国内事業所)

### エチレンオキシドの取扱量・排出量

	2019年度	2020年度	2021年度
取扱量(t)	96	93	83
排出量(t)	2	2	2

対象:テルモ単体国内事業所

注:データ集計に一部誤りがあったため、2020年度実績を修正しました。

### HCFC-225の排出量

	2019年度	2020年度	2021年度
排出量(t)	12	0.6	0.0

対象:テルモ単体国内事業所

### 2021年度PRTR法の届出物質の取扱量・排出量・移動量

(単位:t)

	合計	
エチレンオキシド	取扱量	83.0
	排出量	1.7
	移動量	0.0
1,2-ジクロロエタン	取扱量	2.1
	排出量	1.8
	移動量	0.0
ジクロロメタン	取扱量	168.5
	排出量	48.7
	移動量	0.0
トルエン	取扱量	3.9
	排出量	0.2
	移動量	3.6
フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)	取扱量	298.0
	排出量	0.0
	移動量	2.6
ふっ化水素及びその水溶性塩	取扱量	19.3
	排出量	0.8
	移動量	0.0
ノルマル-ヘキサン	取扱量	3.9
	排出量	3.1
	移動量	0.8
N,N-ジメチルホルムアミド	取扱量	2.0
	排出量	1.6
	移動量	0.0

対象:テルモ単体国内事業所

## データ集

## 2021年度サイトデータ(生産事業所・研究開発拠点)

エリア	事業所	所在地	CO <sub>2</sub> 排出量 (t)	水使用量 (千m <sup>3</sup> )	廃棄物等総排出量 (t)	リサイクル量 (t)
日本	富士宮工場	静岡県 富士宮市	39,913	1,726	3,118	3,115
	愛鷹工場	静岡県 富士宮市	23,238	494	2,504	2,500
	甲府工場	山梨県 中巨摩郡	42,871	1,094	4,294	4,150
	ME センター	静岡県 駿東郡	459	2	75	75
	湘南センター	神奈川県 足柄上郡	5,663	63	173	148
	テルモ・クリニカルサプライ株式会社	岐阜県 各務原市	647	4	32	32
	テルモ山口株式会社 / テルモ山口D&D株式会社*	山口県 山口市	22,163	228	1,145	1,137
米州	テルモメディカルCorp. / テルモカーディオバスキュラーシステムズCorp.	アメリカ メリーランド州	14,431	68	636	454
	テルモカーディオバスキュラーシステムズCorp. / テルモハート, Inc.	アメリカ ミシガン州	2,745	5	61	19
	テルモカーディオバスキュラーシステムズCorp.	アメリカ マサチューセッツ州	357	2	147	147
	マイクロベンション, Inc.	アメリカ カリフォルニア州	2,168	13	700	283
	テルモBCT, Inc.	アメリカ コロラド州	10,684	65	1,053	657
	ボルトンメディカル, Inc.	アメリカ フロリダ州	648	4	477	294
	テルモプエルトリコLLC	アメリカ自治連邦区 プエルトリコ	1,013	2	82	40
	マイクロベンションコスタリカS.r.l	コスタリカ サンホセ市	140	22	569	556
	TFBマニュファクチャリングS.r.l (テルモBCTコスタリカ工場)	コスタリカ カルタゴ市	35	8	54	54
	カリラメディカル, Inc.	アメリカ カリフォルニア州	100	2	44	22
	テルモヨーロッパNV	ベルギー ルーバン	3,838	34	634	634
欧州	テルモUK, Ltd.	イギリス リバプール	121	1	27	22
	バスクテック, Ltd.	イギリス グラスゴー	946	34	259	259
	テルモBCT, Ltd.	イギリス ラーン	2,453	53	335	335
	テルモ医療産品杭州有限公司	中国 浙江省	22,476	397	1,035	994
アジア	テルモフィリピンCorp.	フィリピン ラグナ州	27,590	239	1,825	1,660
	テルモベンボールPvt. Ltd.	インド ケララ州	7,879	28	676	552
	テルモベトナムCo., Ltd.	ベトナム ビンフック省	3,841	200	505	379
	テルモBCT ベトナムCo., Ltd.	ベトナム ドンナイ省	15,837	123	1,137	910
	エッセンテクノロジー北京有限公司	中国 北京市	2,096	10	9	9

\* テルモ山口D&amp;D株式会社は2022年10月1日にテルモ山口株式会社へ吸収合併されました。

# データ集

## 独立保証報告書

### 独立保証報告書

テルモ株式会社 殿



ビューローベリタスジャパン(以下、ビューローベリタス)は、テルモ株式会社(以下、テルモ)の委嘱に基づき、テルモによって選定されたサステナビリティ情報に対して限定的保証業務を実施した。この保証報告書は、以下に示す業務範囲内に含まれる関連情報に適用される。

#### 選定情報

我々の業務範囲は、「テルモレポート2022」に記載された、2021年4月1日から2022年3月31日までの期間の、以下の情報(「選定情報」)に対する保証に限定される。

- 1) テルモグループの国内47拠点(生産拠点6ヶ所、研究開発拠点2ヶ所、本社オフィス2ヶ所、営業オフィス36ヶ所、模擬医療体験施設1ヶ所)及び海外21生産拠点の事業活動に伴う温室効果ガス排出量
  - ・スコープ1 排出量(エネルギー起源CO<sub>2</sub>)
  - ・スコープ2 排出量(マーケット基準)

#### 報告規準

選定情報は、テルモによって策定された報告規準と共に読まれ理解される必要がある。

#### 限定と除外

以下に関する情報のいかなる検証も、我々の業務範囲からは除外される。

- ・定められた検証期間の外での活動
- ・「選定情報」として挙げられていない、他の情報

限定的保証は、リスクに基づいて選択されたサステナビリティデータのサンプルと、これに伴う限界に依拠している。この独立報告書は、存在するかもしれないすべての誤り、欠損、虚偽表示を検出するための根拠とされるべきではない。

#### 責任

保証の対象とされた情報の作成と提示は、テルモ単独の責任である。

ビューローベリタスは選定情報又は報告規準の作成に関与していない。我々の責任は、以下の通りである。

- ・保証の対象とされた情報が報告規準に準拠して作成されたかどうかについて、限定的保証を行うこと
- ・実施した手続きと入手した証拠に基づいて、独立した結論を形成すること
- ・我々の結論をテルモに報告すること

#### 評価基準

我々は、International Standard on Assurance Engagements (ISAE) 3000 (Revised), Assurance Engagements Other than Audits or Reviews of Historical Financial Information (Effective for assurance reports dated on or after December 15, 2015) に準拠して業務を実施した。温室効果ガスについては、ISO14064-3(2019): Greenhouse gases - Part 3: Specification with guidance for the verification and validation of greenhouse gas statements の要求事項に従って検証を実施した。



#### 実施した業務の概要

我々の独立した検証の一環として、我々の業務には以下が含まれる。

1. テルモの担当者へのインタビューの実施
2. 用いられた想定の評価を含む、選択された情報をまとめるために使用されたデータの収集及び集計プロセスと、データの対象範囲及び報告範囲の確認
3. テルモによって提供された文書による証拠の確認
4. 定量的なデータの集計と分析のためのテルモのシステムの確認
5. リスクに基づいて選定された以下の3ヶ所のサイト訪問実施及び1ヶ所のリモート審査実施による、データの源流を遡ってのサンプルの検証
  - [サイト訪問]
    - ・テルモ株式会社 本社
    - ・テルモ株式会社 甲府工場
    - ・テルモ株式会社 湘南センター
  - [リモート確認]
    - ・テルモフィリピン Corp.
6. 選定情報についての集計計算の再実施
7. 業務活動の変化、買収及び譲渡を考慮した、選定情報の前年値に対する比較

限定的保証業務で実施される手続は、合理的保証業務よりもその種類と時期が多様であり、その範囲が狭い。その結果、限定的保証業務で得られる保証の水準は、合理的保証業務が実施されていたなら得られたであろう保証よりも相対的に低い。

#### 検証された温室効果ガス排出量

我々は、ISO14064-3(2019)の要求事項に従って、温室効果ガスの検証を実施した。

テルモによって作成された温室効果ガスに関する主張において検証されたデータは、以下の通りである。

	温室効果ガス排出量 [t-CO <sub>2</sub> e]	算定範囲
スコープ1 (エネルギー起源CO <sub>2</sub> )	66,667	テルモグループの国内47拠点(生産拠点6ヶ所、研究開発拠点2ヶ所、本社オフィス2ヶ所、営業オフィス36ヶ所、模擬医療体験施設1ヶ所)及び海外21生産拠点の事業活動に伴う、2021年4月1日から2022年3月31日までの期間の温室効果ガス排出量
スコープ2 (マーケット基準)	191,637	

#### 結論

上述した我々の方法と活動に基づき、

- ・選定情報が、報告規準に従って適切に作成されていないことを示す事項は、すべての重要な点において認められなかった。
- ・テルモは、我々の保証業務の対象範囲における定量的なデータについて、収集・集計・分析のための適切な仕組みを構築していると考えられる。

#### 独立性、健全性及び能力の表明

ビューローベリタスは、190年以上の歴史を有する、品質・環境・健康・安全・社会的責任に特化した独立の専門サービス会社である。保証チームは、環境・社会・倫理・健康及び安全の情報・システム・プロセスに対する検証の実施において幅広い経験を有している。

ビューローベリタスは、世界的に認められた品質管理基準の要求事項に適合する品質管理システムを運用しており、



## データ集

従って倫理的な要求事項、専門的な基準及び適用可能な法規制上の要求事項への適合に関する文書化された方針や手順を含む、品質管理の包括的なシステムを維持している。  
ビューローベリタスは、従業員が日々の業務活動において、誠実性、客観性、専門的な能力と配慮、機密保持、専門家としての態度、及び高い倫理基準を維持することを確実にするために、国際検査機関連盟 (IFIA) の要求事項を満たす倫理規程を、業務全体に対して実施し適用している。

ビューローベリタスジャパン株式会社  
横浜市中区日本大通 18 番地  
2022 年 9 月 30 日

